

年 収 見 込 証 明 書

(申請者) 学生番号 _____ 学生氏名 _____

所属 _____ 研究科(院)・学部・部 _____ 課程・学科 _____

1. 該当者記入欄 (必ず記入のこと)

該当者氏名		申請者との続柄	
退職した会社名	Tel () -		
退職(離職)年月日 (該当する場合記入)	平成 年 月 日	退職金の有無	有・無 ※過去1年以前の場合は不要

2. 勤務先証明欄 (下記事項について証明願います)

就職(転職)年月日	平成 年 月 日
職 種	正社員・パート・アルバイト・その他 ()
ボーナスの有無	有 ・ 無
現 在 の 月 収	円 (各諸手当を含み、月により変動がある場合は平均月収を記入してください)
年間収入見込金額	円 (12か月分及び賞与を含む金額)

上記のとおり証明いたします。

平成 年 月 日

【証明者】 住 所 _____

会社等名 _____ 印 _____

※ 注意事項

- ・ 本様式は、前年の1月以降に就職・転職等をした場合に、提出してください。なお、提出の際には前年の所得証明書等も併せて提出してください。
- ・ 本様式は、現職での勤務年数が1年未満の場合に、前職での所得額(年収)ではなく、現職で得る収入金額を所得額(年収)として推算するために必要な書類です。
- ・ 自営業等の場合で、第三者の証明が受けられない場合は、年間の収支見積明細書(様式自由)を添付の上、家計支持者が証明してください。
- ・ 申請書の所得欄には、本様式の年間収入見込金額を記入してください。

年金・恩給所得内訳書

(申請者) 学生番号 _____ 学生氏名 _____

所属 _____ 研究科(院)・学部・部 _____ 課程・学科 _____

年金受給者	氏名		申請者との続柄	
	現住所			
年金支払団体名			年金額(年間)	円

年金受給者	氏名		申請者との続柄	
	現住所			
年金支払団体名			年金額(年間)	円

年金受給者	氏名		申請者との続柄	
	現住所			
年金支払団体名			年金額(年間)	円

※ 注意事項

- ・ 同一生計内に年金・恩給を受給されている方全員について記入してください。
- ・ 非課税の年金（障害年金、遺族年金等）についても対象となります。
- ・ 前年の支払金額が確認できる書類（公的年金の源泉徴収票、支払窓口（日本年金機構等）発行のハガキ、年金の決定通知等）も併せて提出してください。
- ・ 証明書に年額が記入されていない年金振込通知等の場合は、その振込受給金額が何か月分かを確認し、月数を乗じた金額（年間金額）を記入してください。
- ・ 一人で複数の年金を受給されている場合は、「年金支払団体名」及び「年金額」を2段書きにしてください。

児童手当・児童扶養手当受給証明

平成 年 月 日

(申請者) 学生番号 _____ 学生氏名 _____

所属 _____ 学部・部 _____ 学科 _____

児童手当（こども手当）・児童扶養手当については下記のとおりです。

記

【児童手当】

受給の有無	有 ・ 無
受給人数	
受給月額（総額）	

- ・受給されている場合は、通知書（住所地の市区町村より交付）のコピーを添付してください。

【児童扶養手当】

受給の有無	有 ・ 無
受給人数	
受給月額（総額）	

- ・受給されている場合は、通知書（住所地の市区町村より交付）のコピーを添付してください。

長期療養に係る領収書等貼付用紙

(申請者) 学生番号 _____ 学生氏名 _____

所属 _____ 研究科(院)・学部・部 _____ 課程・学科 _____

長期療養者氏名 _____ 申請者との続柄 (_____)

(_____ 月分) ※領収書等の該当月を記入

(領収書等を貼付)

※ 注意事項

- ・ 領収書は、本様式に月別に貼り付けてください。領収書が複数月にわたる場合には、本様式を複写の上、使用してください。

無職・無収入申立書

平成 年 月 日

現在、私は無職又は無収入であることを申し立てます。

(申請者)

学生番号 _____ 学生氏名 _____

所 属 _____ 研究科(院)・学部・部 _____ 課程・学科 _____

(申立人)

住 所 _____

氏 名 _____

申請者との続柄 _____

前 職 業 (_____)

退職 (離職) 年月日 (_____ 年 _____ 月 _____ 日)

退職 (離職) 事 由 (_____)

※ 注意事項

- ・ 就学者を除く18歳以上の者が無職又は無収入の場合に提出してください。
- ・ 無職であっても、年金等により一定の所得がある場合は提出の必要はありません。
- ・ 専業主婦についても提出する必要があります。

家計支持者別居（単身赴任等）に係る経費控除金額内訳書

(申請者) 学生番号 _____ 学生氏名 _____

所属 _____ 研究科(院)・学部・部 _____ 課程・学科 _____

1. 家計支持者氏名 _____

2. 単身赴任先等住所 _____

3. 別居（単身赴任等）開始年月 _____ 年 _____ 月 _____

4. 経費控除金額の算定内訳

年／月	住居費	水道料	電気料	ガス料	灯油代	計
／						
／						
／						
／						
／						
／						
／						
／						
／						
／						
／						
／						
／						
合計						

※ 注意事項

- ・ 本様式に記入した金額の根拠が証明できるもの（領収書等）を様式 6 - 2 に必ず添付してください。（添付のない金額については認定できません。）
- ・ 免除申請する前 12 か月の状況を記入してください。

家計支持者別居（単身赴任等）に係る領収書等貼付用紙

(申請者) 学生番号 _____ 学生氏名 _____

所属 _____ 研究科(院)・学部・部 _____ 課程・学科 _____

家計支持者氏名 _____

(領収書等を貼付)

※ 注意事項

- ・ 領収書は、本様式に月別又は費目別に貼り付けてください。
- ・ 領収書が多数にわたる場合には、本様式を複写の上、使用してください。

退職金支給証明書

(申請者) 学生番号 _____ 学生氏名 _____

所属 _____ 研究科(院)・学部・部 _____ 課程・学科 _____

退職者氏名			
住 所			
勤 務 先	所 在 地		
	会 社 名		
	TEL () -		
種 別	正社員・パート・アルバイト・その他 ()		
入社年月日	昭和・平成	年	月 日
退社年月日	平成	年	月 日
退職金の支払年月日	平成	年	月 日
支 給 額	¥		円

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

証明者住所 _____

証明者 (会社名等) _____ 印

※ 注意事項

- ・ 前年10月～3月までに支給された場合は、4月入学料免除(徴収猶予)に申請してください。
- ・ 今年4月～9月までに支給された場合は、10月入学料免除(徴収猶予)に申請してください。

生活状況申立書

平成 年 月 日

(申請者)

学生番号 _____ 学生氏名 _____

所 属 _____ 研究科(院)・学部・部 _____ 課程・学科 _____

(申立人)

家計支持者氏名 _____ 申請者との続柄 (_____)

私（家計支持者）は、下記のとおり生活を行う予定であることを申し立てます。

記

1 カ月当たりの生活状況（同一生計世帯全体の状況を記入）

収入予定金額		支出予定金額	
給与等の収入	円	食 費	円
事業収入	円	住 居 費	円
失業手当	円	光 熱 水 料	円
児童手当等	円	衣 料 費	円
生活保護費	円	教養・娯楽費	円
年金等	円	通信・運搬費	円
アルバイト	円	医 療 費	円
知人・親戚()	円	就 学 費	円
からの援助(※1)	円	交 通 費	円
奨 学 金(※2)	円	保 険 料 等	円
預金等引出し	円	税 金 等	円
その他()	円	預 貯 金	円
その他()	円	その他()	円
合 計	円	合 計	円

※1. 別生計の親戚（叔父、叔母等）括弧内に記入する。

※2. 貸与及び給付の全ての奨学金を記入する。

※ 注意事項

- ① 次のいずれかに該当する場合は必ず提出してください。
 - ・ 家計支持者が失業中・無職の場合
 - ・ 申請者が独立生計者の場合
 - ・ 世帯全体の総所得額が200万円未満の場合
- ② 収入予定金額と支出予定金額は同額となるように記入してください。
- ③ 本様式は同一生計世帯全体の状況を記入するものであり、申請者本人のアルバイト等の収入及び奨学金を含みます。
- ④ 同一生計内での金銭の授受（仕送り等）が収入予定金額に重複して計上されないように注意してください。